

回 答 書

工事名：市営河崎住宅3階改修工事

	質 問 事 項	回 答
1	仕様書 A06 の手摺仕様が樹脂製となっていますが、展開図、数量表の記載では木製となっています。どちらが正でしょうか。	木製を正としてください。
2	数量表に、玄関部の手摺について記載がありません。対応をご教示ください。	木製手摺（縦型 L=600 mm）1ヶ所を見込んでください。
3	ガス設備工事の記載がありませんが、別途工事と考えてよろしいでしょうか。今回工事に含むのであれば、費用、ガス漏れ警報器等の有無、給湯器の取り替えの有無について、ご教示ください。	別途工事としてください。
4	ベランダの隔板の下部がありません。数量表にもありませんが、対応をご教示ください。	ケイ酸カルシウム板（W1.0m×H1.2m、t=6 mm）を見込んでください。
5	ベランダのクーラースリーブ（2か所）はそのままでしょうか。	取替えを見込んでください。
6	衛生器具の便器ですが、参考品番はカタログ外ですので、同等品と考えていいでしょうか。	お見込みのとおりです。

7	機械設備 M02 の既設配管撤去後の配管ですが、MB の中は、床シンダーコンクリートがありますので、内部に貫通しているところからの配管と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
8	数量表 撤去工事において、高圧洗浄（床）とあります。下階に漏水の恐れがありますが、いかがでしょうか。	漏水の恐れがある場合は、掃除機等を使用し、漏水がないように細心の注意を払って施工してください。
9	建物の竣工時期をご教示ください。2012 年に石綿製品全面禁止となっておりますが、それ以前であれば、各建材に含有の恐れがあります。（UB 本体も含む。）いかがでしょうか。	2000 年（平成 12 年）に竣工しているため、含有の可能性がります。必要に応じて検査してください。
10	参考数量の共通仮設費のアスベスト調査（2 検体）は、壁 1 か所、天井 1 か所と考えてよろしいでしょうか。開放廊下の床シートは調査不要でしょうか。また、ウレタン吹付材も調査不要でしょうか。	調査箇所及び費用については、受注者及び有資格者と協議の上決定します。
11	図面 A12 の造作材撤去後シーラー吹付と参考数量 撤去工事のファイラー吹付では相違があります。ご教示ください。	ファイラー吹付（床・壁・天井面）を見込んでください。
12	図面及び参考数量表に記載のないものについての費用はどのようになりますか。	施工の必要性が認められた場合は別途協議します。
13	A-22 建具表(3)の F6, 7 の扉仕上が注記によるとなっておりますが、注記はどこに記載がありますか。	公共建築工事標準仕様書（建築工事編）「16 章 建具工事 16.7.4 工法 表 16.7.10 ふすまの工法 I 型」を参照してください。
14	図面 A-20 SD-1 ですが、姿図では中抜きとなっておりますが、現在は甲種防火戸で中抜きはないようです。中抜きなしと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。